

令和7年度の調査結果は次の表のとおりです。
市内各校は、それぞれの結果をもとに、改善計画を立て、一層の学力向上に取り組んでまいります。

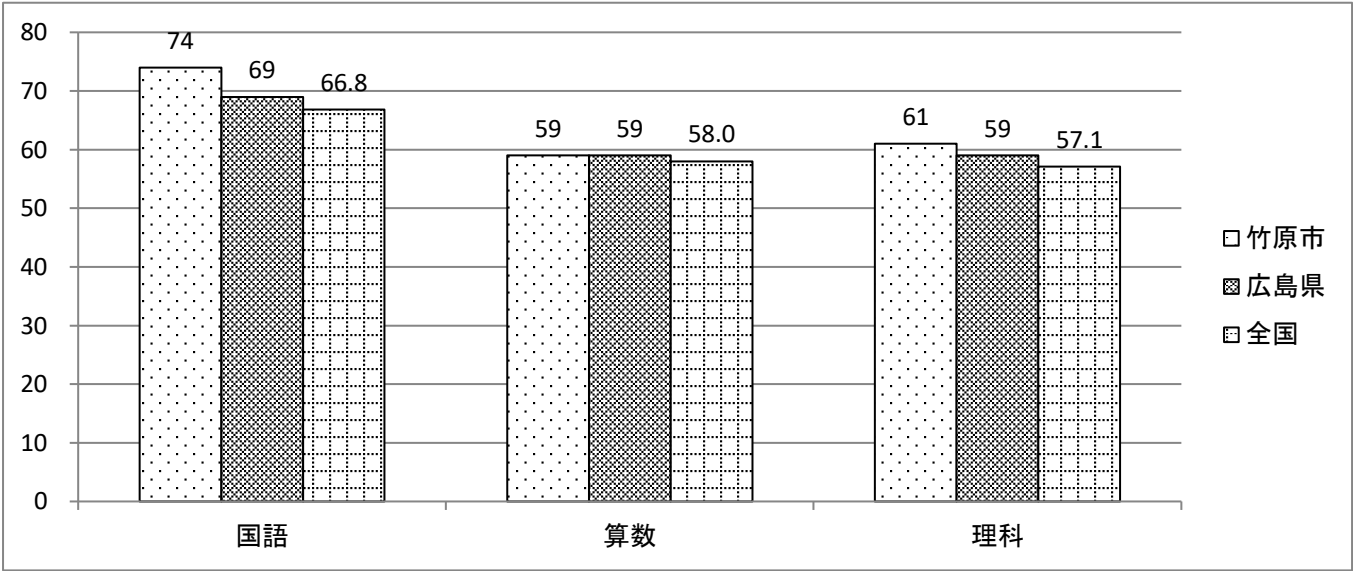
【実施日】
令和7年4月17日(木) ※中学校等理科は4月14日～17日の間で分散実施

【実施対象学年】
小学校第6学年、中学校第3学年、義務教育学校第6学年及び第9学年

【実施教科】
小学校・義務教育学校第6学年(国語・算数・理科)
中学校第3学年・義務教育学校第9学年(国語・数学・理科)

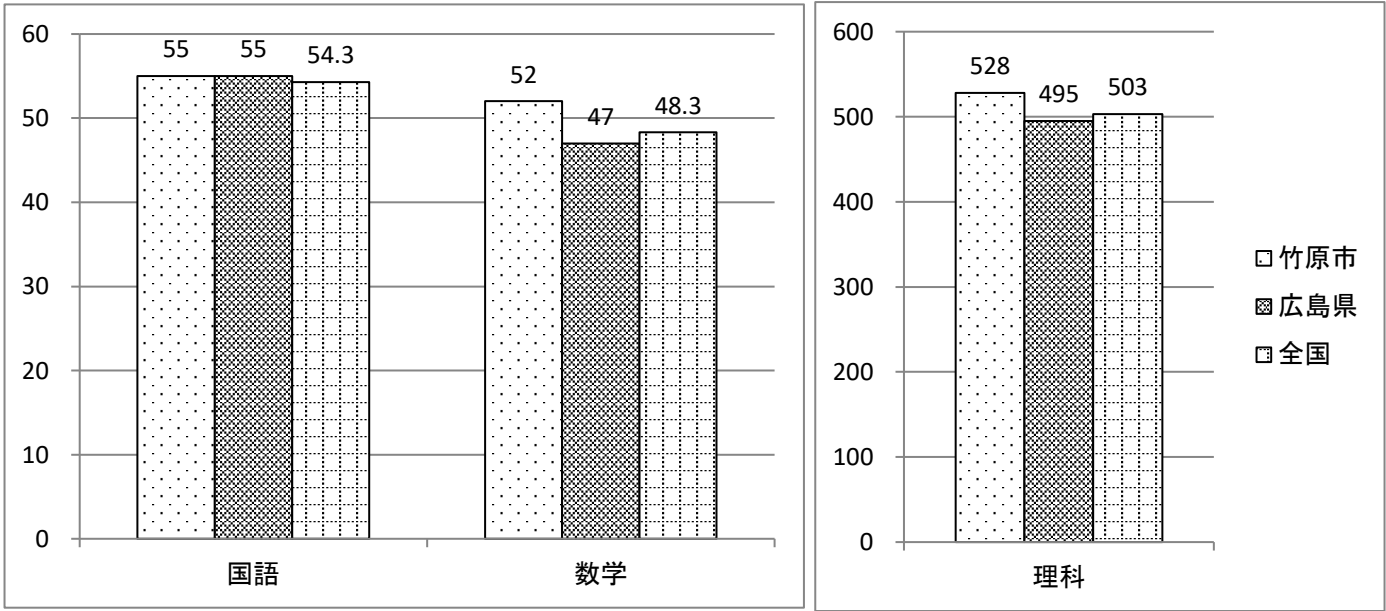
令和7年度全国学力・学習状況調査結果【小学校・義務教育学校】

	国語	算数	理科
竹原市	74	59	61
広島県	69	59	59
全国	66.8	58.0	57.1



令和7年度全国学力・学習状況調査結果【中学校・義務教育学校】

	国語	数学	理科
竹原市	55	52	528
広島県	55	47	495
全国	54.3	48.3	503



※IRTスコアによる

○ IRT（項目反応理論）とは、生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定することができる統計理論です。

○IRTにより、児童生徒が異なる問題から構成される調査を受けても、結果を同じ尺度で比較することができます。そのため、児童生徒が異なる問題を解く設計にできるので、幅広い領域・内容等での調査が可能となります。

○IRTスコアは、IRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準とした得点で表されています。

○IRTを導入する年の全国平均を基準とし、今後は経年比較が可能な形で算出されます。